

	発行者の略号	教出	教芸
	書名	中学器楽 音楽のおくりもの	中学生の器楽
ア 教科・種目に共通な観点	①編集の趣旨と工夫	○ 主体的な学びと、協働的な学習活動を重視して編集されている。教材ごとの関わりや発展的学習につながるページ（すすんで学び合おう・比べてみよう・深めてみよう）が配置されており、授業実践に活用しやすいような工夫がされている。	○ 「音楽を通して社会と関わりながら豊かな人生を切り拓く力」「音楽の幅広い知識や技能」「主体的・対話的で深い学びの実現によって得られる、汎用性の高い学力」を育むことが基本方針として掲げられ、指導要領に示された目標をより具体的なイメージに落とし込んでいる。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第49条・第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	① 学びのねらいごとに楽曲が整理され、段階を追って技能や表現力を高めることができる。 ② ギター、箏、三味線、太鼓など初めて触れる楽器についても、写真資料が効果的に配置されている。口元や手元などがクローズアップされており、視覚的に理解しやすく、また興味関心をもって学習を深められる。 ③ 教育基本法第二条の第1号から第5号との対応が示され、器楽の学習を通して多様性への理解を深めたり人間性を高めたりできるよう意図されている。	① 冒頭の楽曲が学習のまとめとしての位置づけになっており、そこに示されたねらいに向けて基礎的な技能や表現力を身につけられるように構成されている。 ② ギター、箏、三味線、太鼓など初めて触れる楽器についても、写真資料が効果的に配置されている。口元や手元などがクローズアップされており、視覚的に理解しやすく、また興味関心をもって学習を深められる。 ③ 現在活躍している文化人・音楽家たちの言葉が、音楽を通じた生き方や価値観を学ぶための教材として示されている。
	(イ) 市町の方針との関連 ① 小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	① 市の方針に関連している。	① 市の方針に関連している。
	(ウ) 内容と構成 ○ 中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ② 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ③ 言語能力の確実な育成 ④ 伝統や文化に関する教育の充実 ⑤ 体験活動の充実 ⑥ 学校段階間の円滑な接続 ⑦ 情報活用能力の育成 ⑧ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫 ⑨ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	① 写真資料や解説を手がかりに音色や響き、奏法などを主体的に追求できる。また、グループ演奏や発表の例が示され、協働的に学習を深めるためのヒントが提示されている。 ② 様々な時代や地域の楽曲で構成され、外国語や社会科、総合学習などの視点を生かしての学びが期待できる。 ③ 「音のスケッチ」「何が同じで、何がちがう？」など、自分の考えをまとめたり発信したりする課題が示されている。 ④ 篠笛、尺八、箏、三味線、太鼓と和楽器の扱いが多く、学校の実態に応じて幅広く教材が選択できるようになっている。 ⑤ 写真資料や解説がポイントごとに示され、教科書を見ながら自分で練習が進められるように工夫されている。 ⑥ リコーダーの導入期には、ソプラノリコーダーと比較しながら徐々にアルトリコーダーになれていくことができるよう工夫されている。 ⑦ 学習に役立つ情報「まなびリンク」にアクセスできるQRコードが巻頭に示されている。 ⑧ 配色やフォント、ページデザインについてユニバーサルデザインの視点で工夫されている。難しい漢字や固有名詞にはルビがふられている。 ⑨ 写真やイラストが多用され、楽しくわかりやすい構成が工夫されている。	① キャラクターたちの吹き出しによって、話し合いや対話をイメージしやすく示し、主体的・対話的で深い学びを促している。 ② 我が国や諸外国に伝わる様々な音楽が紹介され、外国語や社会科、総合学習などの視点を生かしての学びが期待される。 ③ キャラクターやコラムによって考える観点を例示しながら、主体的で対話的な学習を促している。 ④ 篠笛、尺八、箏、三味線、太鼓と和楽器の扱いが多く、学校の実態に応じて幅広く教材が選択できるようになっている。 ⑤ 写真資料や解説がポイントごとに示され、教科書を見ながら自分で練習が進められるように工夫されている。 ⑥ リコーダーの教材は、同じ楽曲をアルトリコーダーとソプラノリコーダー両方で提示し、小学校の学びをそのまま生かせるように、また学校ごとに選択できるようになっている。 ⑦ 紙面上の二次元コードに埋め込まれたURLを読み取ることによって、学習に役立つ画像などのコンテンツが閲覧できるようになっている。 ⑧ 配色やフォント、ページデザインについてユニバーサルデザインの視点で工夫されている。難しい漢字や固有名詞にはルビがふられている。 ⑨ 文字情報、イラスト、写真が適切に使い分けられ、楽しくわかりやすい構成が工夫されている。
(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	① 適切である。 ② 糊綴じである。 ③ なじみのうすい言葉について、ルビがふられている。	① 適切である。 ② 糸中綴じ方式によりページを開きやすく、また丈夫である。 ③ 白を基調とした、見やすくすっきりとした紙面になっている。なじみのうすい言葉について、ルビが繰り返しふられている。	
イ 教科・種目別の観点	① 表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、〔共通事項〕をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	○ 「Let's Play!」では、これまで身につけた基礎的な技能を生かし、より発展的な演奏につなげられるように、共通事項と関連づけた演奏課題と楽曲が提示されている。	○ 目次とは別に、表現及び鑑賞の学習内容を系統的にまとめたページが設置されており、学びの内容、関連する共通事項などが確認できるようになっている。
	② 「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	○ どの楽器についても、楽器各部の名称、演奏するときの姿勢などを丁寧に図説したあと、平易な練習曲から徐々に表現力を高めていくよう配列されている。	○ どの楽器についても、楽器各部の名称、演奏するときの姿勢などを丁寧に図説したあと、平易な練習曲から徐々に表現力を高めていくよう配列されている。
	③ 音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	○ 現在活躍している演奏家たちの写真や言葉が、音楽を通して生き方を学ぶためのメッセージとなっている。	○ 様々な編成やジャンルの合奏曲、また楽器に関連する生徒にとって身近な音楽が掲載され、自分の興味に合わせて学びを深めていくことができる。